



平成24年2月8日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 長 久 厚  
(コード番号：4579)  
問 合 せ 先 執行役員 アライアンス担当 稲 垣 泰 介  
(TEL. 0569-84-0700)

### 統合失調治療薬ジプラシドンの日本国内における臨床第 II 相試験開始のお知らせ

当社がライセンス契約により Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：松尾正彦、以下「Meiji Seika ファルマ」）に導出した第二世代（非定型）統合失調治療薬ジプラシドン（一般名）につき、本日、日本国内における臨床第 II 相試験開始確認の連絡を受けましたのでお知らせします。

当社とMeiji Seikaファルマは、平成23年3月、ジプラシドンに関する日本における独占的な開発及び販売に関するライセンス契約を締結しております。

統合失調症は、幻覚や妄想など多様な症状を呈する精神疾患のひとつで、約 100 人に 1 人の割合で罹患するといわれています。ジプラシドンは、脳内のセロトニン 5-HT<sub>2A</sub>およびドパミン D<sub>2</sub> 受容体を選択的に遮断することで治療効果を発揮する薬剤です。本剤は、Pfizer Inc. が開発し、すでに 76 の国と地域で販売されており、平成 23 年の全世界での売上は 10 億米ドル以上です。既存の第二世代統合失調症治療薬と同等の効力を有しながらも、体重増加や血糖値上昇などの副作用が少ないことを特長とし、米国の治療ガイドラインには第一選択薬として記載されています。

当社は、今後も引き続き、日本国内における本剤の開発を進める Meiji Seika ファルマを継続して支援し、国内におけるジプラシドンの一日も早い上市を目指してまいります。

なお、本臨床第 II 相試験開始により、当社が今後公表する平成 24 年 12 月期（平成 24 年 1 月 1 日から平成 24 年 12 月 31 日）の通期業績予想に変更を要する影響はありません。

以 上